

8月選抜

令和2年度 人間発達教育専攻
臨床心理学コース 試験問題

受験番号

--	--	--	--	--	--

令和2年度 人間発達教育専攻 臨床心理学コース 試験問題

- 注意事項
- 1 問題Ⅰ～問題Ⅳのすべてに解答すること。
 - 2 なお、解答に際しては、解答用紙の問題番号に合わせて、解答用紙1枚につき1問題を解答すること。

問題Ⅰ 次の問い（問1，問2）に答えよ。（計50点）

問1 ギャング・エイジについて説明せよ。（25点）



問題Ⅱ 共感疲労（compassion fatigue）の概念を説明し、その対処について述べよ。（50点）

問題Ⅲ 次の英文を読み、下の問い（問1，問2）に答えよ。（計50点）



問1 下線部(a)を日本語に訳せ。（25点）

問2 下線部(b)を日本語に訳せ。（25点）

問題Ⅳ 次の問い（問1，問2）に答えよ。（計50点）

問1 セルフ・コントロール手続きについて説明せよ。（10点）

問2 ア 発達障害のある児童が示す問題行動を1つ指摘せよ。（10点）

イ アで指摘した問題行動に対し、セルフ・コントロール手続きを用いた介入を立案せよ。（15点）

ウ イの介入計画が有効となる条件（例えば、対象児の特性、環境条件など）を述べよ。（15点）